

小学5年生と2年生の息子

子育てに日々奮闘中！

vol.2

富永あけみ通信



2018年4月発行

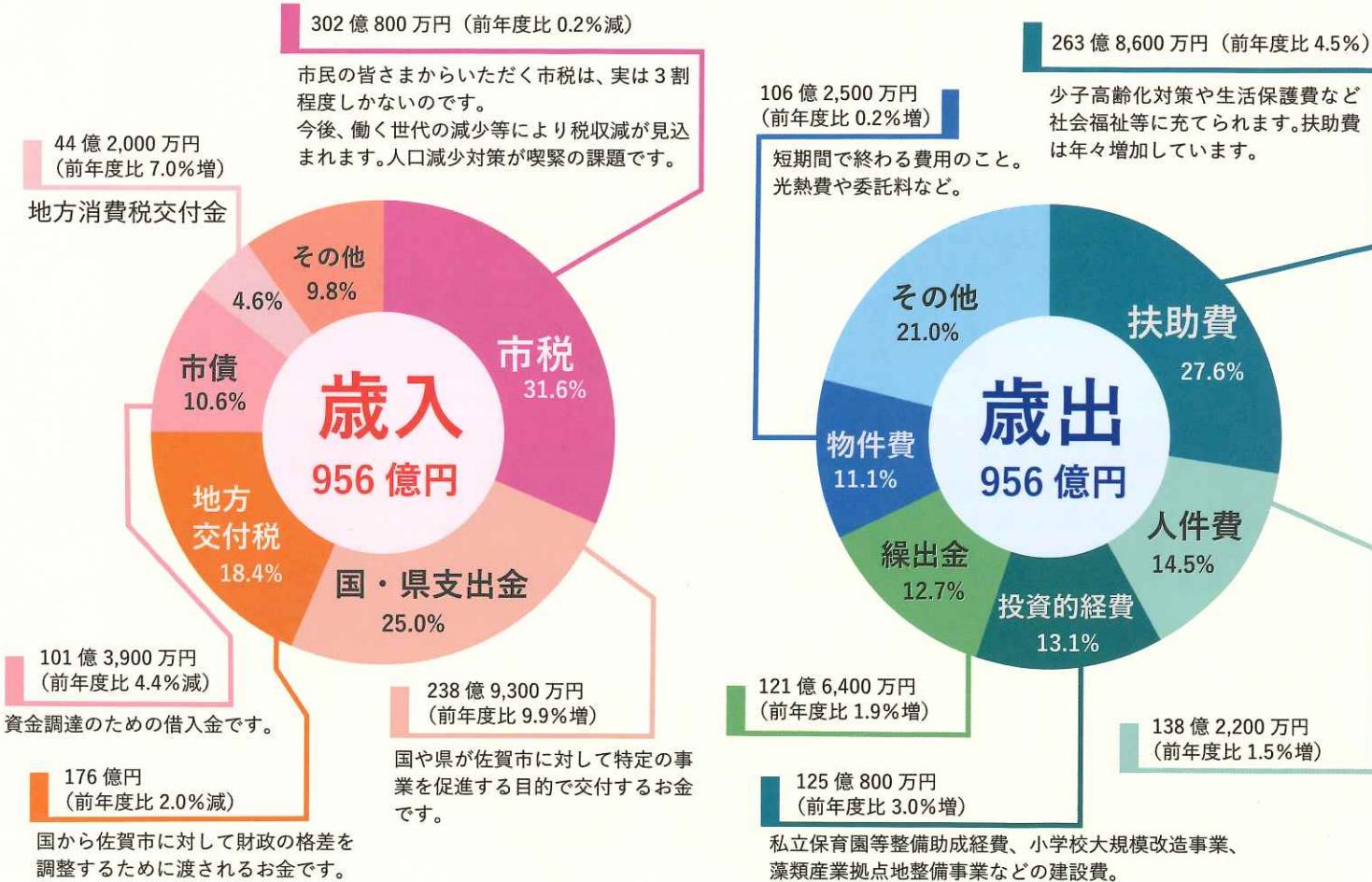
市政報告

佐賀市議会議員
社会市民クラブ

富永あけみ memo

兵庫を通過する列車の音
だけで何の車両が通過したのかを聞き分けられる“鉄ちゃん”です！

平成30年度当初予算の概要 ※過去最高となる956億円を計上



平成30年度当初予算の主な事業

三重津海軍所跡整備事業関連経費



1億 1,859 万円

明治維新150年事業関連経費



6,038 万円

佐賀駅周辺整備構想推進事業



2,986 万円

富永あけみの一般質問

①「産後ケア事業の推進」について

富永あけみ

近年、ライフスタイルや働き方が変化する中、負担感・孤立感を抱える母親が増えている。厚労省が策定した「子育て世代包括支援センター業務ガイドライン」に示されているような市の取り組みは?

平成29年4月からは産後2週間での産婦健診を実施している。その中で、乳房ケア、授乳指導、育児指導等を行っている。

執行部

富永あけみ

出産でダメージを受けた母体を回復させるには、産後の十分なケアが大変重要。産後うつや、虐待、育児放棄、自殺につながる危険もある。産後うつについて、その件数を把握されているか。

佐賀市の統計数値はないが医学的には産後うつ病の発症頻度は10%から15%前後といわれている。

執行部

富永あけみ

産後、母乳が出ないと悩む方が多く、乳腺炎になる方もいる。そのケアや予防として、乳房ケアは有効だと思うが、佐賀市として乳房ケア単独での取り組みはあるのか。

単独での乳房ケアは実施していないが、産婦健診受診時や産後の家庭訪問時に助産師が母乳の相談にも応じている。

執行部

富永あけみ

母親の4人に1人となるといわれる乳腺炎。予防などに有効な乳房ケアだが、医療保険適用外のため5,000円程の負担が必要であり、高額であるゆえに受診をためらう方もおられる。行政からの助成はできないか。

現在のところ、別途個別に助成についての検討には至っていない。

執行部

富永あけみ

現場からは助成を求める声が多く挙がっている。また、宿泊型のショートステイやデイサービスを実施されている医療機関等もある。県内では、みやき町がNPO委託、伊万里市でも費用の一部負担を実施。佐賀市としても民間医療機関等への助成や連携を早急に取り組むべきだと感じるが、見解は。

個別の助成ではなく産後2週間の産婦健診等、既存のサービスを充実、改善しながら他都市の状況を把握し、必要に応じて制度の見直しの検討を行っていきたい。

執行部

富永あけみ

育児に対する不安や悩みを抱え、心身ともに疲れ果てている方がたくさんいる。みんな誰かに聞いてもらいたい、誰かに寄り添ってもらいたいと思っている。その結果「産後うつ」となって重篤化される方がいるのも現状だ。

産後ケアの重要性は今後確実に広がってくる。医療機関や関係団体、現場のお母さん達など、色々な方々のご意見を聞いて、是非とも県都である佐賀市が先進的になって取り組んでいただきたい。



執行部

執行部

執行部

執行部

執行部





富永あけみの一般質問

②「循環型社会の取り組み」について

富永あけみ

久留米市のブリヂストン通りにあるケヤキ並木では、落ち葉を堆肥にする取り組みが行われている。身近な落ち葉をテーマに、循環型社会への取り組みを繋げることは出来ないかと考えるが、佐賀市では落ち葉はどのように処理しているのか。



富永あけみ

落ち葉の処理は、造園業者と委託契約を結んでいる。場所によっては沿線住民の方や企業の方に清掃のご協力をいただいている。いずれも清掃工場で焼却処分している。

執行部

佐賀市の清掃工場に搬入されている落ち葉の量はどれくらいあり、どのように処分されているのか。

落ち葉を含む草類で約3,800トン。搬入される草類の96%が事業系ごみで、リサイクルを優先的に推進するよう事業主にお願いしているが、清掃工場に搬入された分は焼却処理している。

執行部

富永あけみ

リサイクルの推進のためには、啓発活動も大切。腐葉土の作り方についての情報提供を行うなど、市報やホームページを通して啓発活動を行う方法はどうか。

枯れ草や落ち葉のリサイクル方法をホームページで紹介することは有効と考える。依頼があれば、リサイクル方法や先進事例の紹介などの出前講座も検討したい。

執行部

富永あけみ

そのような取り組みが、市民の皆さんのリサイクル意識の更なる向上にも繋がっていくと期待する。



また、小学校高学年では環境について学習するため、子ども達には、循環型社会やバイオマスをより身近に感じ、より多くの場面で触れあって欲しい。そういう体験を通じての思い出が、大人になった時にも記憶に残り、ごく自然に循環型社会を意識することに繋がっていく。未来に渡って循環型社会が構築されることを願う。



藤木公園花壇の花植えをしました！ 2018年2月24日



地域の皆さんと「藤木公園花の会」を発足し、春の花植えをしました。休日の朝にも関わらず多くの方々にご参加いただき、花いっぱいの花壇が完成しました。

花を通して地域の顔と顔が繋がっていくといいなと思います。





今月の富永さんち こいのぼり



2年前、単身赴任で上京する夫(その後帰還)を見送った後、泣き止まない息子たちを連れて行ったのが大和町川上峡のこいのぼりでした。今年は5月31日まで開催され、土日祝日は観光屋形船も運航されます。ぜひご来場を!

【活動報告】2018年1月

- 4日 新年ご挨拶回り
賀詞交歓会
- 5日 新年ご挨拶回り
- 7日 兵庫校区お火たき神事
平成30年佐賀市消防団出初式
平成29年度佐賀市成人式
- 9日 議会広報広聴委員会
新年ご挨拶回り
- 10日 日大佐賀支部新年会
新年ご挨拶回り
- 11日 新年ご挨拶回り
- 12日 議会広報広聴委員会
佐賀メディカルセンター佐賀内覧会
藤木子どもクラブ役員決め打ち合わせ
- 14日 徳光清孝県議会議員「新春の集い」
- 15日 陳情対応
2018自治労佐賀県本部旗開き
- 16日 全員協議会(議員研修)
- 17日 合同旗開き
- 19~20日 自治労佐賀県本部2018春闘討論集会
第17回新春女性名刺交換会
- 21日 陳情対応
- 23日 陳情対応
- 24日 陳情対応
連合佐賀税制度学習会
地方自治問題研究所第9回定期会
陳情対応
- 26日 市政連絡会議
- 28日 第66回佐賀市校区対抗駅伝大会
- 29日 佐賀市職労退職者会税務相談
- 30日 ヒアリング

2月

- 1日 同和研修
- 2日 市政対策会議
- 3日 自治労佐賀県本部学習会
藤木子どもクラブ役員会
- 4日 小城市議選諸泉定次応援
- 4~5日 議会広報公聴委員会視察(あきるの市)
- 7日 ICT推進担当者会議
第46回佐賀市労働組合連合会定期大会
- 8~9日 地方財政セミナー
- 11日 佐賀城下ひなまつり開会式
第33回佐賀市青少年健全育成推進大会・
第10回子どもへのまなざし運動推進大会
- 14日 第58回佐賀市環境保健推進大会
夢フェスタ兵庫閉会式
- 15日 総務委員会
- 16日 連合佐賀議員懇談会第21回定期総会
- 18日 サガソ鳥栖佐賀市激励会
- 20日 自治労佐賀県本部第110回臨時大会
- 21日 一般質問通告締切
- 22日 議会勉強会
- 23日 議会勉強会
ヒアリング
- 24日 藤木公園花壇花植え
- 25日 藤木子どもクラブ総会
- 26日 議会勉強会
ヒアリング
- 27日 2月定期会開会
庁舎落成記念式典
- 28日 議会広報公聴委員会
ヒアリング
- 28日 ヒアリング

3月

- 2日 富永あけみ一般質問日
- 3日 連合佐賀2018春季生活闘争
3.3佐賀県中央総決起集会
- 4~14日 一般質問
- 6日 総務委員会
- 9日 城東中学校卒業式
議会広報公聴委員会
藤木子どもクラブ役員会
- 10日 自治労熊本県本部学習会
- 11日 藤木自治会総会
- 14~16日 総務委員会
- 16日 兵庫小学校卒業式
- 17日 肥前さが幕末維新博覧会開幕
- 18日 2018さが桜マラソン
- 19日 総務委員会
- 20日 自治労佐賀県本部新旧役員交代会
- 23日 全員協議会
森林・林業活性化議員連盟総会
ICT推進会議
- 25日 佐賀市医師会立看護専門学校・
佐賀市休日等急患センター内覧会
- 26~27日 陳情対応
- 30日 桜まつり感謝の集い



ほほえみ館横にあった
「休日夜間こども診療所」
は県立病院跡地に
移転しました。

発行元: 富永あけみ

連絡先: 〒849-0919 佐賀市兵庫北2-1-10 TEL/FAX 0952-77-9307
E-mail ✉ tominaga-akemi@po3.bunbun.ne.jp

ご意見・ご要望は上記連絡先までお願ひいたします。